

要求実現のチャンス 選挙に行こう！

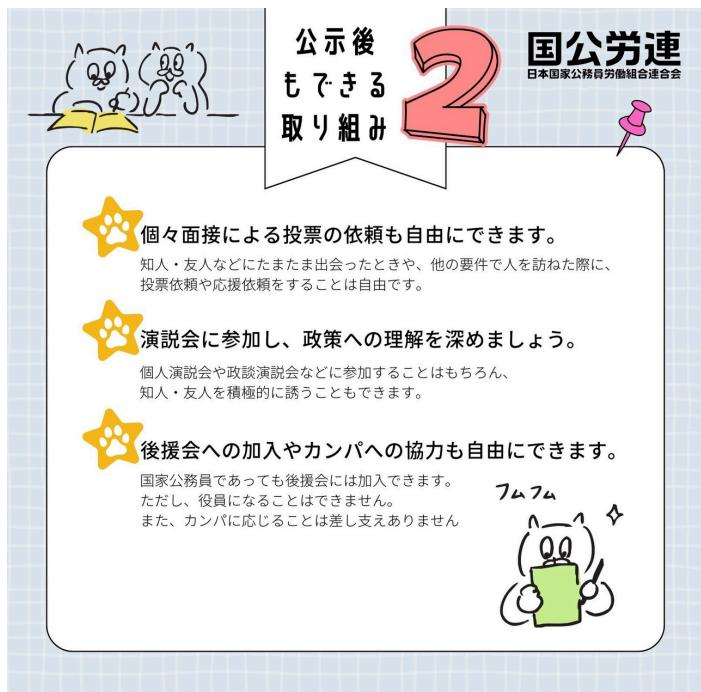
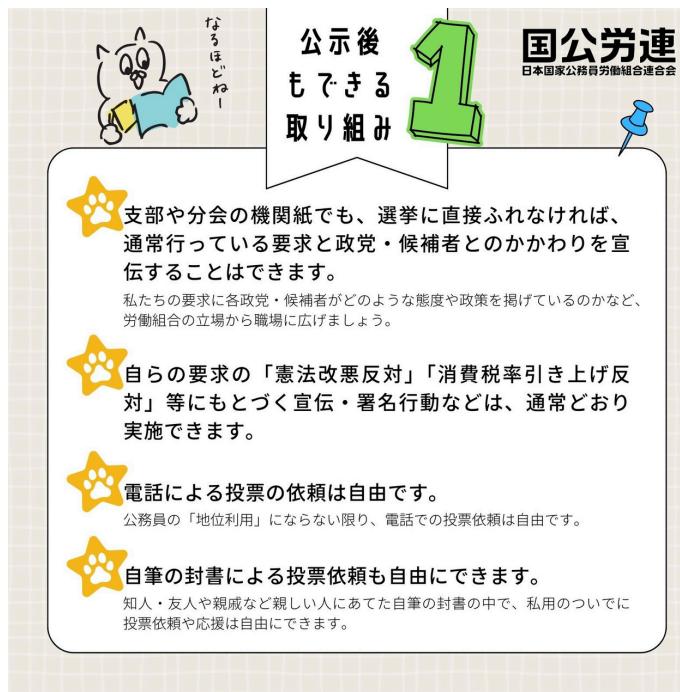
1月23日に招集された第220回通常国会冒頭で衆議院が解散され、1月27日公示、2月8日投開票の日程で衆議院議員総選挙が実施されることとなりました。

高市首相は、①自らが内閣総理大臣であることの是非、②自民・維新による新連立枠組みについての是非、③積極財政への転換など新たな経済政策の是非などを総選挙で国民に問うとしています。しかし、「大義は何なのか」「なぜ今なのか」も釈然とせず、物価高に苦しむ国民の生活改善を後回しにしてまで実施する必要性は感じられません。

2026年度予算案の年度内成立も困難な状況となっており、暫定予算を編成しての対応となることは避けられません。ただでさえ、年度末を迎える繁忙極まる職場にさらなる負担を強いるとともに、国民が必要とする公務・公共サービスが滞る懸念すらあります。

一方、私たちの働き方や労働条件は政治と直結していることから、生活改善できる大幅賃上げや増員をはじめとする公務・公共サービスの拡充など、私たちの要求を実現するチャンスでもあります。

本日28日（水）から期日前投票（～2月7日（土））もできます。憲法を守りいかすことを義務づけられている公務労働者こそ、選挙に行って国民本位の政治へ転換させましょう。



今後もバナーを作成する予定です
QRコードから保存してご活用ください。



国公労連
日本国家公務員労働組合連合会